

『しべちゃコスモス』工賃向上計画

(令和 7 年 5 月策定)

I 事業所の概要

事業所名	しべちゃコスモス				
事業所種別	指定就労継続支援 B 型事業所			定員	20 名
管理者	星 嘉七郎		担当者	星 嘉七郎	
開設年月	令和 7 年 4 月		新体系移行年月日		20 年 10 月 1 日
所在地等	(〒088－2313) 住所 川上郡標茶町常盤 8 丁目 2 番地 電話 (015) 486－9777 FAX (015) 486－9800 e-mail shibecha-kosumosu2@bz04.plala.or.jp ホームページ				
設置主体	一般社団法人 ゆっくりん				
運営主体	一般社団法人 ゆっくりん				
開設目的（理念） （定款等から記載可）	障がいの持った方が社会の一員として、地域で安心・安全に生活を営むことができるよう、又、就労の場を提供し能力や技術の向上を図ることを目的とする。				
運営方針 （定款等から記載可ですが、できるだけ今現在の具体的な方針と考え方を記してください。）	利用者の特性や作業能力を考慮し、利用者の平均年齢が上がっていることを踏まえながら作業負担のない状態で作業を進めるとともに、工賃水準を上げる努力と就労意欲の向上を目指します。				
利用者の障害程度 （手帳の保有状況） （ 6 年 4 月 1 日現在）	身障	1 級 名、2 級 名、3 級 名、4 級 名、5 級 名、6 級 名			
	知的	A 1 名、B 7 名、B－ 名			
	精神	1 級 名、2 級 名、3 級 名			
	その他	名（診断書等による者）			
利用者の男女の別	男性 5 名（平均年齢 54 歳） ／ 女性 3 名（平均年齢 44 歳）				
利用者への福祉的支援（観点）に関する特徴、配慮 （送迎、余暇等）	・ 公共交通機関の便が悪いため、送迎サービスを実施している。 ・ 市へ買い物に出かけたり、地域の行事に参加している。 ・				
工賃向上対象以外の実施事業					
工賃の決定・支払方法 ※現在、利用者一人一人の工賃、あるいは全体の工賃水準を、どのように決定しているか記入	日給(500 円)＋それぞれの作業内容によって＋αする。また、生産意識、勤務状況(積極性、規律性、責任性、協力的)などから決定する。その他、年末手当など業績で支給される。				

Ⅱ 作業の内容

	作業名	内容（簡潔に説明）
①	受託業務	公園等草刈り、牧場草刈り、清掃
②	農作業	畑作作業
③	菓子製造	パウンドケーキ他
④	木工	へら、置物他
⑤	製造品	石鹼
⑥	手芸	編み物他

※ 作業に従事する利用者が多い順にすべて記載してください。行が不足する場合は、適宜、挿入してください。

Ⅲ 目標工賃の設定

（１） 目標工賃

この表はエクセル形式です。ダブルクリックなどで開いてから入力してください。

		実績・見込み	目標			9年度 対6年度 (%)
		6年度	7年度	8年度	9年度	
A	一人あたりの平均工賃月額(円) $E \div H \div 12$	20,151	20,193	20,213	20,224	1
B	年間総収入 (円)	2,800,000	2,810,000	2,830,000	2,840,000	1
C	年間総原価(工賃除く) (円)	310,000	310,000	310,000	310,000	1
D	工賃支払前収支 (円) $B - C$	2,490,000	2,510,000	2,530,000	2,540,000	1
E	年間工賃総額 (円)	1,950,000	1,954,000	1,956,000	1,957,000	1
F	年間延べ利用者数 (人)	2,016	2,016	2,016	2,016	1
G	年間開所日数 (日)	250	250	250	250	1
H	開所1日あたりの利用者数(人) $F \div G$	8	8	8	8	1
I	目標平均工賃(時間額) (円) $E \div J$	161	162	162	162	1
J	年間作業時間数 (時間)	12,096	12,096	12,096	12,096	1

※目標工賃を時間額で設定する場合は、I及びJの項目にも、記入してください。

※「J 年間作業時間数」は、例えば作業している利用者数が6人、月間平均作業日数が19日、1日平均作業時間が5.5時間であれば、 $6 \times 19 \times 5.5 \times 12 = 7524$ （時間）になります。

Ⅳ 目標達成に向けた取組

（１） 事業所全体

① 工賃向上を可能とする基本的前提

※ どのような前提が実現されれば目標とする工賃水準が可能になるかを記入してください。

当事業所は、事業の収支が改善され、利用者一人当たりの工賃支払前収支が上昇すれば、工賃水準も上昇することになる。

② 取組の基本方針と具体的方策

※ ①の基本的前提を実現するために、施設全体として、どのような取り組みを行うか記入してください。

基本方針	(1) 高利益率事業の継続 まず、請け負っている受託作業を継続する。新たに利用者が負担にならない新規作業の開拓 (2) その他の事業 菓子製造の向上を目指す。ふるさと納税への出品商品を検討する その他販路の機会の拡大を目指す
具体的な取組方針	(1) 新規作業については、出来そうな利用者を検討し本人と面談し、決定する。既存の作業については、利用者個人の力量を伸ばす (2) 同じ作業にいつまでもとどまらず、時代にあった作業、商品作りに転換していく (3) イベント等への参加を積極的に取り組む (4) 他の事業所の動向や、町や市などの行政機関の動向を把握する

③ ②の基本方針に関する現状と課題

※ ②を進めていく上で、支障となることを、経営的、福祉的視点を分けて記載してください。

※ ここで記載する現状と課題が、次の④（改善方策や支援の要請）に繋がるようにしてください。

経営的な視点	利用者さんが減少していることから、新規事業を請け負っても作業する方が決められてしまう。利用者の意思の尊重をすると作業する利用者がいないかも知れない。新規利用者の確保が課題である。販路拡大とは、行政等からの率先的なアプローチ。売り場展開。
福祉的な視点	当事業所は、公共機関が乏しく車での送迎サービスになる。そうすると、サービス時間が短くなり、職員への負担がかかってくる。他事業所と、設備や送迎サービスを共同で行うこと、スキル向上の合同研修を行えば良い。事業所間のライバル意識があるように思える。

④ 現段階で考えられる改善の方策と、行政、福祉団体、経済団体、企業、住民等に望むこと

※ ③の課題に対応するために、特に取り組むこと、あるいは行政や住民などに望むことがあれば記入してください。

当事業だけでは取り組むことは困難である。製造物や請負業務について、受注窓口を設けたり、物産展など広報誌やホームページなどで公表して頂きたい。新規利用者に関しては、行政が紹介して頂くことも必要である。他事業所との交流や、合同研修など行政が場を設けて頂けると良い。

(2) 作業別の取組方針

※ 複数の作業科目がある事業所は、従事する利用者の多い作業から順に3つまで記載してください（それ以上記載し

ても構いません）。

※ 取組方針欄は、該当項目を囲んでください。

※ 利用者の状態や福祉の支援についても考慮して記載してください。

作業名 ①	草刈り・除草業務
取組方針	強化 現状維持 縮小 撤退
理由	（理由） 行政からの受託業務である。 経営環境分析 ※ 内部環境（〔強み〕、〔弱み〕）、外部環境（〔機会〕、〔脅威〕）を自己において整理することで、経営方針等を策定する材料とするものです。可能であれば記載してください。 〔強み〕 ・ 何年も同じところをする作業で慣れている。 ・ 草刈りは仮払い機を使う為、利用者さんは機械に頼っている 〔弱み〕 ・ 仮払い機の扱い方、草刈りの仕方が自己流なのがなかなか直らない。 ・ 〔機会〕 ・ ・ 〔脅威〕 ・ ・
目標	
具体的な 目標達成策	① 収入面について （商品開発、価格設定、販路拡大、宣伝広告など） ・ 収入額は固定されている。 ・ ② 支出面について （仕入れ、業務改善、コスト低減など） ・ 仮払い機が壊れないよう使用する。 ・ ③ その他 ・
作業名 ②	堆肥作り
取組方針	強化 現状維持 縮小 撤退

理由	(理由) 原材料は安価で購入できる為、販売個数分から袋代を引いた分が収益になる
	経営環境分析 ※ 内部環境（〔強み〕、〔弱み〕）、外部環境（〔機会〕、〔脅威〕）を自己において整理すること、経営方針等を策定する材料とするものです。可能であれば記載してください。 〔強み〕花や畑作には堆肥が必要で、作った分は完売する ・ 〔弱み〕堆肥を奮いにかけたり、スコップで袋に入れるなど腰を使うので、体的に負担になる。 ・ ・ 〔機会〕 ・ ・ 〔脅威〕 ・ ・
目標	・
具体的な 目標達成策	① 収入面について （商品開発、価格設定、販路拡大、宣伝広告など） ・ 宣伝広告を出す ・ 袋数を少しでも多く作る ② 支出面について （仕入れ、業務改善、コスト低減など） ・ 広告料がかかる ・ 袋代が値上がりしている ③ その他 ・ ・

作業名 ③	菓子製造			
取組方針	強化	現状維持	縮小	撤退
理由	(理由) コスモスのお菓子というものを作りたい			
	経営環境分析 ※ 内部環境（〔強み〕、〔弱み〕）、外部環境（〔機会〕、〔脅威〕）を自己において整理すること、経営方針等を策定する材料とするものです。可能であれば記載してください。			

	【強み】 ・ ・ 【弱み】 ・ お菓子の得意な職員がいない ・ 研究に時間を取れない 【機会】 ・ ・ 【脅威】 ・ ・
目標	
具体的な 目標達成策	① 収入面について (商品開発、価格設定、販路拡大、宣伝広告など) ・ 大きな収入の変化はないかも知れないが、完売目標になればよい ・ ② 支出面について (仕入れ、業務改善、コスト低減など) ・ 材料費が高騰している ・ ③ その他 ・ 収入と支出と比例する ・

◎新規事業、あるいは設備投資による大幅な規模拡大を計画している場合は、次項も記載してください。

※ 取組方針欄は、該当項目を囲んでください。

作業名	
取組方針	新規 大幅な規模拡大
商品・サービスの 内容	
顧客・市場規模・ 販路	(対象顧客) ・ ・ (市場規模) ・

	・ （販路） ※製造業、農業等の場合に記載してください。 ・ ・
競合と差別化	（ライバルの状況） ・ ・ （差別化の視点） ・ ・
設備投資と資金	
収支と工賃	

V 取組の年次計画

※取り組む事項を簡潔に記載してください。

令和7年度 （実施済を含む）

- ・ 撤退した事業もあるが、昨年以上の工賃上昇を目指す。
- ・ 新利用者を増やすことを目指す。

令和8年度

- ・ 前年度の維持を目指す
- ・

令和9年度

- ・ 前年度の維持、また工賃向上を検討する。
- ・

（以下は、可能であれば記載してください。）

○固定資産の状況

※令和5年度（または6年度）の減価償却費の大きなものを中心に、可能な範囲で記入してください。

（単位；千円）

資産名 （作業科目）	取得年	取得価額 （耐用年数）	R2年度末 償却済額	減価償却費 （6年度）	減価償却費 （7年度）	減価償却費 （8年度）
（ ）		（ 年）				
（ ）		（ 年）				

()		(年)				
----------------	--	------------------	--	--	--	--

○投資計画（設備の内容、資金調達方法）

（単位；千円）

設備の内容・投資額		資金調達方法	
作業（事業）名：		自己資金 借入 その他	
a 設備名			
b 設備名			

設備の内容・投資額		資金調達方法	
作業（事業）名：		自己資金 借入 その他	
a 設備名			
b 設備名			

○積立金の状況

※就労事業と関係の深い積立金等があれば可能な範囲で記入してください。

（単位；千円）

積立金名	目的	R 5 年度末積立額	R 8 年度までの使用見込み